

購入補助を受け付け

特殊詐欺対策電話機など

市は、特殊詐欺による高齢者の被害防止を目的とし、特殊詐欺対策電話機などの購入補助を受け付けます。申請方法などは次の通り。

【対象】市内に住民登録がある65歳以上かその同一世帯の人。

【対象機器】令和5年12月13日以降に購入し、「着信前自動警告機能」と「自動録音機能」の両機能を備えた▽(公財)全国防犯協会連合会が推奨する優良防犯電話推奨品目録に記載のある▽固定電話機と固定電話に設置する外付け録音機。

【補助額】▽固定電話機 1万円▽外付け録音機 5千円(購入額と補助額のうち低い額。100円未満切り捨て)。いずれも予算額に達し次第、終了。

【申請】電話機など購入後、市役所4階の都市安全企画課や支所・分室などにある申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を書き、必

要書類を添えて、▽1回目 1月31日▽2回目 4月1日(来月1月31日に郵送(必着)で〒664・8503伊丹市役所都市安全企画課(Tel.784・8055)へ。必要書類など詳しくは、市ホームページ(下二次元コード)から読み取り可)で確認を。

◆「たみまる太陽光クラブ」参加者の募集 市は、太陽光発電による削減されたCO2排出の一部をとりまとめ、クレジットとして権利化する「たみまる太陽光クラブ」を運営しています。

同クラブに入会した人に、本市・飯南町・阪南市の各地域特産品(6千円相当)から1品を特典品として提供します。

対象は、入会申請日から過去2年以内に市内住宅で▽太陽光発電設備を新設▽既設の太陽光発電設備に蓄電池設備を追加設置した人。

市ホームページ(右下二次元コード)に必要事項を書き、必



元コードから読み取り可)から電子申請を。

■スマートフォン電子証明書によるコンビニ交付が全国のファミリマートとローソンで 1月22日(月)から、一部店舗で対応している「スマートフォン証明書」によるコンビニ交付が全国のファミリマートとローソンで始まります。

「スマートフォン証明書」は、マイナンバーカードを用いてスマートフォンに電子証明書を搭載することでマイナンバーカードがなくても、スマートフォンだけで公的個人認証サービスを利用できるものです。

詳しくは、ポータルサイト(下二次元コード)から読み取り可)で確認を。



で 川口酒井センター(口酒井1丁目)。

無料写真撮影あり。当日直接、会場へ。

持ち物など詳しくは、市ホームページで確認を。

◆マイナンバーカード窓口休日開庁 1月28日(日)午前9時～午後3時、市役所1階の市民課窓口で、交付予約可。

* * *

■市市民課マイナンバーカード担当 Tel.784・8121。

1日入学と保護者説明会

4月に市立小学校に入学する児童とその保護者を対象に「1日入学と保護者説明会」を下記の通り開催します。

必要な準備などは、就学指定を受けた小学校の案内を確認してください。当日出席できない人は、事前に各校へ連絡を。

■市教委学事課 Tel.784・8008

小学校1日入学日程

小学校名	日時
笹原小	2月1日(木)午後1時15分
緑丘小	6日(火)午後1時半
鴻池小	8日(木)午後1時10分
池尻小	9日(金)午後1時15分
花里小	13日(火)午後1時15分
瑞穂小	15日(木)午後1時20分
昆陽里小	15日(木)午後1時半
神津小	16日(金)午後1時
伊丹小	16日(金)午後1時
桜台小	20日(火)午後1時
天神川小	20日(火)午後1時半
稲野小	21日(水)午後1時10分
南小	22日(木)午後1時15分
鈴原小	22日(木)午後1時20分
有岡小	22日(木)午後1時25分
荻野小	22日(木)午後1時25分
摂陽小	27日(火)午後1時10分

★第1子【対象】次の全てを満たす世帯▽2・3号認定で対象施設へ通っている▽市民税所得割の世帯合算が5万7千700円未満▽保育料が月額5千100円以上▽ひとり親世帯、障がい児(者)のいる世帯に該当することによる保育料の優遇措置を受

ながら①草木の枝先、枝の分かれ目、棘を凝視②80～250センチの高さに集中③怪しい影があれば近寄って確認④②③をポイントに探してみよう。

はやにえを見ているとモズの獲物の多様さ・狩りの巧みに感じます。はやにえは地域の自然の豊かさを表すバロメーターかもしれません。ぜひはやにえを探し挑戦してみてください。冬の散歩の楽しみが増すこと間違いなしです。

昆虫館では企画展「モズのはやにえ リターンズ」を1月29日まで開催しています。

(昆虫館 野本康太)

伊丹の広場



伊丹でも観察できる！モズのはやにえ

皆さんはモズという鳥を知っていますか？

スズメより一回り大きな体、タカのように先が曲がったくちばし、木の枝にとまりフリフリと動かす長い尾が特徴の身近な野鳥です。モズは秋になると山から里へ下り、木の上や建物の

屋根の上などで「キーン、キーン、キーン」と甲高い声で鳴きます。これはモズの高鳴きと呼ばれ、縄張りを宣言しているのです。秋から冬にかけて田畑、公園緑地、河川敷などで縄張りを張って暮らしています。高鳴きが聞こえだすと、身近な草木の枝先に虫やトカゲなどの小動物が刺さっている光景を観察できるようになります。偶然？いたずら？いえいえ、それはモズのはやにえです。モズが捕まえた獲物をすぐ食べずに枝に刺して置いておくのです。はやにえ(早贄)という言葉



はやにえにされたコバネナゴ

るという意味があり、モズが捕まえた獲物を天に献上しているように見えて「モズのはやにえ」となったようです。

モズはなぜそんなことをするのでしょうか？餌の少ない冬場の保存食とするため？縄張りをアピールするため？餌の毒抜きをしている？などさまざまな理由が考えられてきました。

近年この謎について大きな発

見がありました。モズのオスは縄張り内のはやにえを繁殖期直前に食べ、そのエネルギーで多様な歌声でメスにアピールし、より早く恋を成就させ、子孫を残していたのです。

つまり「はやにえをたくさん作り、食べたオスはメスにモテモテ」ということです。また餌の少ない冬場の保存食としても役立つことが確認されました。

モズのはやにえは市内でもたくさん見つけられます。河川敷や公園、田畑のあぜ道を歩くだけで十分。モズの姿や声を確認した上、止まりそうな場所を想像し

3世代のひなかざりを展示



明治・大正・昭和のひなかざりが一堂に会する展示です。

【日時】2月3日～3月3日
【会場】市立伊丹ミュージアム内、旧岡田家住宅
【観覧料】無料

おやこで作る「つるし雛」

小さな人形や花、まりなどの飾りを紐でつるして飾る「つるし雛」を作ります。

【日時】2月10日(土)午前10時半、午後1時半
【会場】市立伊丹ミュージアム
【対象・定員】5歳～小学生とその保護者各10組
【参加料】1組各1000円
■1月16日から同館へ。先着順。
* * *
市立伊丹ミュージアム Tel.772-5959



★第2子以降【対象】次の全てを満たす世帯▽2・3号認定で対象施設に通っている▽市民税所得割の世帯合算が15万5千500円未満、ひとり親世帯・障がい児(者)のいる世帯は16万9千円未満▽兄弟が複数いること、ひとり親世帯・障がい児(者)がいることによる保育料の優遇措置を受けていない【助成月額】▽保育料から5千円引いた額、保育料の2分の1、1万5千円のうち、最も低い額(100円未満切り捨て)。

■市役所4階の都市安全企画課にある申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を書き、必要書類を添えて、1月31日までに直接か郵送(必着)で〒664・8503伊丹市教育委員会事務局教育課(Tel.784・8035)へ。

◆私立高等学校入学資金貸し付け 4月に私立高(通信制課程

を除く。高等専門学校含む)に入学する生徒の学費負担者に入学資金を次の通り貸し付けます。

▽貸付金額 1人30万円以内
▽貸付利率 無利息▽返還方法 11月30日を初回とし、半年ごとに6回で返還▽申込資格 学費負担者が県民で、令和5年度の市・県民税所得割額の合算が25万7千500円未満(転職・退職などは対象になる場合あり)。

■市役所2階の学事課にある貸付申請書(県私学振興協会ホームページからダウンロード可)に必要事項を書き、市・県民税課税証明書添えて、2月5日までに直接、入学希望校県外の場合は同協会)へ。

■県私学振興協会 Tel.078・515・6760。

◆奨学金の返済を支援 市は、市内の中小企業などで働く30歳までの市民を対象に、返済中の奨学金の一部を次の通り補助します。

▽対象となる奨学金 ①(独)日本学生支援機構などの貸付型奨学金▽補助額 令和4年10月～5年9月の返済額の3分の1(上限6万円)。

■市役所4階の商工労働課にある申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を書き、必要書類を添えて、1月31日までに直接か郵送(必着)で〒664・8503伊丹市役所商工労働課(Tel.784・8051)へ。先着順。